

備前市事務事業評価シート

(平成23年度事業)

事業の概要			根拠法令・例規等		和気北部衛生施設組合理約
事業開始年度	平成17年度～		問担当課(室)	環境課	
総合計画大項目	基本目標	01		安全で快適に暮らせるまちづくり	
中項目	基本施策	01		生活しやすいまちづくり	
小項目	施策	16	合先職・氏名	衛生係長・柴垣桂介	
事務事業名			電話	64-1821	
			このシート作成に要した時間		1.0 時間

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	主に吉永地域で火葬執行を必要とする市民	
目的(何のために)	主に吉永地域の火葬執行を円滑に行うため、和気北部衛生施設組合(備前市・和気町・赤磐市で構成)に加入し、分担金を納付している。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	組合で運営する火葬場において、吉永地域の火葬執行を適正かつ効率的に行う	

事業の実績			Do
細事業名	事業の説明	優先度	
和気北部衛生施設組合負担金	和気北部衛生施設組合で運営する、火葬場の建設費、管理・運営経費を構成市町で分担し納付する。		
目的を達成するため実施した事業			

事業の成果						
成果指標名	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度目標値	
	目標値(A)				到達目標値	
	実績値(B)					
	達成率(B/A)					
成果指標設定の考え方・式や説明						
負担金は、規約に基づき均等割(30%)、人口割(70%)により分担するものであり、成果指標を掲げることは難しい。						

事務事業の評価		該当する項目を から へ へ < 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	市が実施するよう法令で義務づけられている 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない 事業の内容が一部の受益者に偏っている 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である 事業開始当初の目的から変化してきている 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い A
	市民ニーズ	市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	単位当たりコストは前年度と比較して改善している 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい 受益者負担率は適正である 受益者負担率を見直す余地がある サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある 最適な手段を求めて職場内で改善・研鑽に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
	目的達成度	成果指標の設定は適切である 成果指標の到達目標値は達成できそうである 成果指標達成率は前年度と比較して向上している 成果指標達成率は80%未満となっている 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C

進行年度(H24年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	和気北部衛生施設組合理約に基づき、火葬場の管理・運営費の分担金を納付する。						

総合評価	
市では和気北部衛生施設組合に加入し、主に吉永地域の火葬執行を委託しているため、今後も構成団体として火葬場の、管理・運営費の分担金を納付しなくてはならない。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B

平成25年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	和気北部衛生施設組合理約に基づき、火葬場の管理・運営費の分担金を納付する。						

事業費等		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
事業費	直接事業費	千円	5,431	5,399	4,060
	必要人員費	千円	0.00人	0	0.00人
	事業費	千円	5,431	5,399	4,060
決算額	国県支出金	千円			
	受益者負担	千円			
	繰入金	千円			
	市(その他)	千円			
一般財源	千円	5,431	5,399	4,060	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
結果指標	火葬件数	件	66	63	59
	対前年比	%	-	95.5%	93.7%
	活動コスト	円	5,431,000	5,399,000	4,060,000
	単位当たりコスト	円	82,288	85,698	68,814

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標を評価する